

- これまで研究基盤イノベーションに関わる多様なステークホルダー（教員・技術職員・事務職員・URA等）が独自にイベントを企画し、多様な視点での議論が展開されてきた。また、文科省関連のシンポジウムとして、設備サポートセンター整備事業シンポジウムや先端研究基盤共用促進事業シンポジウム等も開催され、継続して活発な議論が行われている。
- これらイベントが毎年度末に集中していることから、IRISがその横串を通す役割を担い、2021年1月22日(金)から29日(金)までを“**研究基盤スペシャルウィーク**”とし、一連のイベントを「**研究基盤EXPO(仮称)**」と銘打って開催する。
- これを受けて、関連イベントを整理し、来年度より**研究基盤協議会(仮称)**※を立ち上げる予定。

1月22日（金） **新共用事業連絡協議会／オープンファシリティシンポジウム@北大**

1月25日（月） 【イベント調整中】

1月26日（火） **技術組織研究会シンポジウム（予定）**

1月27日（水） **文部科学省先端研究基盤共用促進事業シンポジウム@オンライン**

- ✓ 「共用プラットフォーム形成支援プログラム」成果報告
- ✓ 「研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム」（SHARE）成果報告 など

1月28日（木） **研究基盤イノベーション分科会(IRIS)@富山大**

- ✓ 「コアファシリティ構築支援プログラム」の取組説明
- ✓ 「大学等における研究基盤の整備・共用に係るガイドライン／ガイドブック」の議論 など

1月28日（木） **設備サポートセンター整備事業シンポジウム@富山大**

1月29日（金） **研究基盤協議会（仮称）プレイベント（予定）**

⇒ **4月以降 研究基盤協議会（仮称）キックオフイベント**



※**研究基盤協議会(仮称)**とは、研究基盤イノベーション分科会(IRIS)が主催する文部科学省事業採択校はもとより、全ての国公私大、その他研究機関を含む多様なステークホルダーが議論する新たな協議の場とする